

ホームページへの掲載		
済	7月上旬	掲載予定

## 岐阜県立各務原西高等学校

学校長 虫賀 文人

学校住所 各務原市那加東亜町 24-1 電話 058-371-0123

1 会議の名称 平成28年度 学校評議員会（第1回）

2 会議の構成

委員	松井 一三	十六銀行 各務原支店長（欠席）
	片桐 耕造	各務原中央ロータリークラブ会長（欠席）
	阿部 芳久	地域代表
	澤井 智子	本校元PTA会長
	平井 佳美	本校第1回卒業生

学校側	虫賀 文人	校長
	大矢 晋	教頭
	山本 淳一	事務長
	土田 修三	教務主任
	向井 好美	生徒指導主事
	富田 充弘	進路指導主事
	橋本あゆみ	特別活動部長
	國居 秀則	教務副主任（記録）

3 会議の目的 学校運営について、住民や保護者に情報を提供すると共に、幅広く意見や要望を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進することを目指す。

4 会議の開催 平成28年6月3日（金） 15:30～16:30  
各務原西高等学校 校長室  
評議員3名、学校職員8名出席

5 会議の概要

- (1) 学校長挨拶、学校評議員委嘱
- (2) 評議員自己紹介
- (3) 学校側説明（生徒指導・進路指導・特別活動について）
- (4) 評議員からのご提言・ご意見
- (5) 諸連絡

6 会議内容報告

(1) テーマ 本校の説明

ア 学校長挨拶、評議員委嘱、学校職員紹介

イ 教頭から

(ア) 平成28年度 学校経営計画（マニフェスト）について

- a 学習指導、進路指導について
- b 特別活動について
- c 生徒指導について
- (イ) 生徒指導部から
  - a 社会の一員としてふさわしい倫理観と規範意識の育成について
  - b 「安心」と「安全」を守ることにについて
- (ウ) 進路指導部から
  - a キャリア教育の充実について
  - b 補習の充実について
  - c 昨年度の進路実績について
- (エ) 特別活動部から
  - a 部活動の取組について
  - b ボランティア活動の取組について

## (2) テーマ 評議員からの提言、意見、要望等

- ア 昨年度卒業生の進学状況はどのようなであったか。  
(学校側から、合格状況内訳を報告)  
年々進学校としての実績が上がってきており、今後も期待をしている。
- イ 生徒指導部の「自ら進んで挨拶できる生徒を育成する」とある。「挨拶」は大切なことだが、学校として具体的にどのような指導をしているのか。  
(学校側から、現状を説明)
- ウ 進路指導の充実に関しては、これまでに多くの要望に応じてもらい感謝している。昨年も1年次生に対する補習など、休業日の学習機会を早期から提供してほしいと要望したが、前期からの実施は難しいか。進路関係の学習指導について、PTAからの金銭的支援を惜しまない。  
(学校側から、現状を説明)
- エ 校外での生徒の身なりを見る機会があるが、大変良い。指導が徹底されていることを感じる。
- オ 子供から、先生たちが忙しそうで、聞きたいことがあってもなかなか指導が受けられないことがあると聞いた。生徒と向き合える時間が確保できると良い。
- カ 職員の勤務について、土曜補習の勤務はどのような扱いか。部活動指導の手当てとの格差はあるのか。年休の消化率はどの程度か。  
(学校側から、現状を説明)
- キ 授業でアクティブラーニングが実践されているのは大変良いが、「ゆとり教育」との関係が問題視されている。研究指定を受けているとのこと、今後に期待したい。
- ク 特別活動を含め学校の状況を新聞等のメディアを通して積極的に発信してほしい。ホームページもよいが、見る人が限定される。多くの人の目に触れることで地域の関心や期待が高まる。

## 7 会議のまとめ

評議員の方には日頃から学校に関心を持っていただき、具体的で明快な質問や意見が多く出された。学校に対する熱い思いが語られ、今までの様々な取組について評価をしていただいた。さらに地元住民や親としての立場から、地域の中での学校の在り方や本校の目指す方向について示唆をいただいた。生徒の姿や学校の取組の評価が校外で高く評価していただけるよう、今回の貴重なご意見を参考に、今後も改善に向けて粘り強く努力し、生徒のために尽力していきたい。